

通 教 月 報

診 療 情 報 管 理 研 究

平成20年12月号

編 集 大井 利夫  
発 行 人 〒102-8414 東京都千代田区一番町13-3  
社団法人 日本病院会 通信教育課  
TEL 03-5215-6647 (受講生専用)  
FAX 03-5215-6648 (受講生専用)  
URL <http://www.hospital.or.jp>  
受付時間 9:00~17:00  
(ただし、土・日・祝祭日、年末年始は除く)  
発 行 日 毎月1日  
定 価 1部 150円 1カ年1,600円(送料共)  
郵便振替 00190-5-396045  
名 義 社団法人 日本病院会 通信教育部

## 用語の理解は最速の学習法

塚 本 哲

江別市立病院 臨床検査科  
北海道会場 基礎課程(医学用語)講師

本誌の巻頭言は毎月一流の先生方が長い経験から得たことを、深く考察して書いていて、大変に敬意を払って読ませて頂いているのだが、おそらく講師の中で年下の方から10人以内に入る(未確認)であろうわたしが書くとは思っていなかった。諸先生方に失礼にならないよう、自分の受け持ち科目である医学用語の話をする。

臨床医学各論に比べると医学用語の講義は補足的な印象があるかもしれない。また、由来するラテン語やギリシャ語も広く理解しないと講義はしにくい、言語自体に強い関心を示す医師は少ない。わたしは高校生の時から医学英語の語源を調べて、医学部でラテン語を、京都大学で古代ギリシャ哲学を学ばれ、ラテン語、ギリシャ語だけでなく錬金術など古代から中世の文化にも詳しい大槻真一郎先生に習った。以降も病名等を見ると必ず語源を調べていた。

基礎医学を専門にしたわたしは、大学院で遺伝子操作が好きでやっていた。遺伝子操作では、制限酵素、ポリメラーゼ、リガーゼ、プラスミド、クローニング、バクテリオファージなどいろいろな用語が出てくるが、どれも知らなかった。そこで、知らない言葉の意味と語源を調べた。つながるのでリガーゼ、これは靱帯(リガメント)と同じギリシャ語の語源、細胞質にあるからプラスミド、菌に食べられるからバクテリオファージ。用語の意味を知ると、専門書を読んでもわかり、さらに理解が加速する。これは他分野でも共通である。音楽用語の意味を知ると、楽譜にある作曲者の指示がわかる。

専門用語を理解することはその分野の中を自由に飛び回るパスポートを手に入れたことに等しい。さらに語源から理解すれば、概念まで理解できる。語源にはその言葉が初めてできた時の考え方、捉え方がそのまま書いてあるからである。「パニック」「エコー」「エデマ(浮腫)」「ナルシスト」「リンパ」の語源は全てギリシャ神話の神の名で、理由を聞けば納得の由来である。

自分の講義科目の宣伝をしているのではなく、自分自身が、全く何も知らない分野を、「知らない言葉の意味調べ」に徹することで、一か月後には専門書が読めるまで急速に身に付けた実際の経験を話している。受講生の皆さん、分厚いテキストの中にある言葉の意味を全て解説できますか。もし説明できない言葉があれば大きな丸で囲んで、脇に意味を調べて書き込んでください。遠回りなようですが、最速の勉強法です。真面目にやってもできなかったら、いつでも苦情をお受けします。折しも12月です。理解していない専門用語を来年に持ち越さないように。